

(一社) 日本建築学会九州支部 1 月支部役員会議事録

日時：2018 年 1 月 23 日 (火) 14:30～

場所：九州大学箱崎キャンパス

議事録担当：中田常議員

出席者：菊地支部長，城戸総務幹事，佐藤総務幹事，松尾学術幹事，花井学術幹事，中村会計幹事，川井常議員，源城常議員，柴田（晃）常議員，柴田（桂）会計幹事，中田常議員，井上支所長，事務局 伊地知（敬称略）

I. 前回議事録確認

- 11 月支部役員会議事録（案）（川井常議員作成）メールにて送付済み
- 12 月幹事会議事録（案）（佐藤総務幹事作成）メールにて送付済み
議事録案は承認された。

II. 審議事項

- 2018 年度九州支部通常総会について（城戸総務幹事） 資料- 1
開催日：2018 年 5 月 19 日（土），場所：福岡建設会館 7 階（会場予約済み）
付随行事・当日スケジュールおよび役割分担、懇親会の会費について
支部長の意向で時間を昨年度より 30 分遅くする。13:50 総会開始。総会 50 分。役割分担では、できるだけ多くの人に責任者を担当してもらおう（主として 2 年目の常議員）。記念講演会司会は城戸総務幹事から中田常議員に変わったので資料修正する。時間に合わせて参加する人もいるので進行は前倒ししないように注意する。また、懇親会は時間通りに終了するので、進行が後ろ倒しにならないようにも注意する。気づいた点があれば 29 日までに知らせる。
- 2017 年度日本建築学会九州支部研究発表会について（城戸総務幹事）
 - 研究発表会，ポスターについて（柴田常議員） 資料- 2
柴田常議員からポスターの報告があった。記念講演会主催は九州支部，鹿児島大学工学部建築学科は共催ということで修正されている。
 - 発表登録数，教室割り，CPD（松尾学術幹事） 資料- 3
今年度は都市計画の発表件数が増えた。教室割りは，都市計画の発表件数が増えたので，電気電子工学科棟に都市計画 C が追加された。CPD 登録申請は，支部研究発表会，日韓国際交流講演会，記念講演会の 3 つ。建築学会の CPD なのか？という質問に対して，建築学会から登録申請をしているようである。建築士会の CPD を申請してもらおうと集客の効果がある。会場には CPD の記入用紙をおいておくことになった。
 - 研究者集会について（城戸総務幹事） 参考資料- 1
日時：3 月 4 日（日）12:50～13:20
会場：鹿児島大学 郡元キャンパス 建築学科棟 2 号館 2 階 01 講義室
設計競技表彰式を研究者集会において行う。
今年度活動報告（前半）は城戸総務幹事，後半の次年度活動計画の部分を佐藤総務幹事が説明する。今年度の研究者集会資料は，2 月の幹事会で確認される。
- 建築九州賞「作品賞」について（松尾学術幹事・花井学術幹事・志賀作品賞運営協議会幹事） 資料- 4
作品賞が決まったことが報告された。
次年度の作品賞の選考日程などを検討することになっている。第 2 次選考の日程と会場（2 月末まで）と，常議員枠で選考委員を 1 名検討する必要がある（3 月中）。2018 年度は鹿児島開催となっ

ているので、日程と会場を鹿児島支所で検討してもらいたい。9月1日または8日が候補日。ただ、建築学会大会もあるので、15日も含めて鹿児島支所で検討して頂きたい。選考委員（常議員枠）は、松尾学術幹事が志賀先生とも相談し、次の幹事会に提案し審議する。会場の必要収容人数については志賀先生とも相談し、松尾学術幹事が回答する。

表彰規定改定については、選考委員の先生の意見を反映し、5条の表現を若干修正した。赤字の修正部分は確定された。

4. 2017年度支部経営助成費（2回目）について（中村会計幹事）資料- 5
資料が確認された。
5. 「九州建築学術振興会」から九州支部への寄付金について（城戸・中村会計幹事）資料- 6
寄付金について承認された。
6. 2018年度事業計画案・予算案の策定方針について（城戸総務幹事）資料- 7
学会本部の方針とも整合していると思われるので、支部の方針も前年度を踏襲することで事業計画案・予算案の策定方針は承認された。
7. 2018年度事業計画案について（佐藤総務幹事）資料- 8
事業計画案が承認された。
8. 2018年度予算案について（柴田会計幹事）資料- 9
 - ・2018年度九州支部研究委員会経費配分（案）について資料-10
発表題数が確定し、各委員会の予算額が確定した。プリンタートナー購入のため、消耗品費が6万円ほど増えた。支部の発表題数が変更になった。発表題数は2~3編減少したが変更できないので、今回、資料10はこのまま承認する。正しい数値は把握しておく。
9. 2018年度日本建築学会支部研究補助費の申請について（城戸総務幹事）資料-11
 - ・担当委員会：建築歴史・意匠委員会
(鹿児島・沖縄県の島嶼の民家建築資料のデジタルアーカイブス)
研究計画（1）の費用が間違っているので、修正のうえ申請書は承認された。
10. 2018年度支部共通事業設計競技の支部審査員の交代について（松尾学術幹事）資料-12, 参考資料- 2
 - ・2年任期, 1名の交代を決める必要あり
 - ※旅費について配慮した人員配置が望ましい
 - 野平さんは支部外に転出。九州在住の人を選定することになった。まずは、松尾学術幹事が候補者案を提案し、次回幹事会（2月）で審議するということが決まった。
11. 2018年度第58回九州支部研究発表会開催地について（城戸総務幹事）資料-13
 - ・大分支所が担当支所
日時：2019年3月3日（日）（案）
会場：日本文理大学
 - ・会場費（光熱費）について
会場は日本文理大学決定した。
日曜日は27万円の暖房費が必要。暖房費用に対するいくつかの選択肢のうち、どれかで対応できるのではないかとということで日曜日に決められたことが井上大分支所長から説明された。予算としては、研究発表会の会場費として24万円、講演会費で24万円、設計競技展示の4万円の計52万円がある。長崎

大学で開催したときには、会場費が必要であるということで、大学との共催扱いとなっていた。鹿児島大学においても会場費は発生している。今後、会場費用、光熱費が必要となってくることが予想される。長崎開催のときには、総合資格と日建学院のスポンサーブースで対応していたようである。

地域のコンベンションセンターなどから県外からの集客に対しての補助をもらうことや支部基金の申請も検討して頂きたい。

12. 2018年度「全国大学・高専卒業設計展示会」の開催について（源城常議員） 資料-14
各支所からの回答書を学会事務局に報告したことが説明された。宮崎支所は例年どおり開催されない。

13. 2018年度常議員の担当について（佐藤総務幹事） 参考資料- 3
仕事の平準化を検討し、2月の幹事会、3月の役員会で提案する。

14. 日韓学術交流協定更新について（城戸総務幹事） 資料-15

1) 協定書の内容

交流協定は5年更新。3月の講演会の前に協定書を更新する。

協定書の内容は、中田常議員と城戸総務幹事で文面チェックする。内容はHPに記載されている。

2) フォルダの見積もり

承認された。

3) 申し合わせ書の見直し

承認された。

15. 3月支部役員会の実施方法について（城戸総務幹事）

3月役員会は、幹事のみ九州支部事務局に集まり、各支所の常議員はスカイプで参加することが決まった。

16. 購入予定品について（城戸総務幹事）

1) 来年度事務局椅子の購入・廃棄について

椅子は購入しないこととなった。役員会は九産大での開催になる予定。

2) プリンタートナーについて

購入は承認された。

17. コピー機のリースについて（城戸総務幹事）

現機種8年目。来年まで同機種をリースする。

18. 支部事務局賃貸契約について（城戸総務幹事） 資料-16
賃貸契約が承認された。

19. 共催・後援・協賛の承諾・依頼に関する規程案ならびに動画配信の活用について（菊地支部長）

共催にすると経費を節約できるということで、学会本部による共催の規程案と、動画が支部であまり活用されていないので、研修者集会で案内することになった。

20. 旧安川家住宅文化財調査業務の中間会計報告について（佐藤総務幹事）

支部への中間報告として、建築歴史・意匠委員会より立ち上げた調査委員会の構成委員、および現在の研究費の執行状況と監査結果が口頭で報告された。研究費 350万円（うち直接経費約 300万円）に対し、現在 220万円程度の執行を確認した旨が説明され、3月の役員会に最終報告が附議されることが確認された。

21. 法人会員（九州支部助成）の退会について（城戸総務幹事） 資料-17
資料のとおり、退会について報告された。
22. 後援依頼について（城戸総務幹事） 資料-18
・日本都市計画学会 九州支部シンポジウム「熊本地震にみる都市計画上の課題：土地利用と交通に着目して」
依頼の宛先が日本建築学会九州支部ではなく、日本都市計画学会九州支部となっており間違っている。修正依頼を出す。
・福岡大学建築展 2018 -卒業計画・設計課題優秀作品展-
後援依頼は了承された。
・（一財）大川インテリア振興センター TATEGUMI 建具×デザイン PROTOTYPE EXHIBITION
文書では、日本建築学会殿となっているが、九州支部に後援依頼が届いているので、九州支部に後援依頼されていると理解できる。念のため九州支部に後援依頼であることを確認する。
1 件目、3 件目とも九州支部への後援依頼であることが確認できれば認めることとする。
23. その他（城戸総務幹事）
監事については、2 年任期であるができるだけ再任を依頼する。総会后に藤本先生に監事再任をお願いする。

Ⅲ. 報告事項

1. 本部関係報告

- (1) 11 月・1 月理事会報告（菊地支部長） 資料-19
理事会について報告された。
- (2) 第 2 回支部長会議報告（菊地支部長） 資料-20
共催・後援・協賛の規程について議論があった。動画の地方での利用が少ないので、促進してほしい。
- (3) 12 月学術推進委員会（花井学術幹事） 資料-21
資料に基づき報告された。

2. 支部関係報告

- (1) 11 月・12 月の支部事業報告について（城戸総務幹事） 資料-22
資料に基づき報告された。
- (2) 11 月・12 月の支部会計報告について（中村会計幹事） 資料-23
資料に基づき報告された。
- (3) 第 19 期代議員および 2018 年支部役員（常議員）候補者について（城戸総務幹事） 資料-24
資料に基づき報告された。
- (4) 「建築文化週間 2017」の本部への報告について（城戸総務幹事） 資料-25
資料に基づき報告された。
- (5) 「建築文化週間 2018」の企画について（城戸総務幹事） 資料-26
資料に基づき報告された。
- (6) その他（城戸総務幹事）
- 1) 寄贈図書 回覧- 1
- ・日本建築学会近畿支部 70 周年記念誌
 - ・日本建築学会 2017 年度設計競技優秀作品集「地域の素材から立ち現れる建築」
 - ・竹中技術研究報告 No. 73
 - ・鹿島技術研究所年報 VOL. 65/2017-12

・せきさん九州（会報 2017 年 12 月号）（日本建築積算協会九州支部）

上記図書を回覧した。

2) 各種案内

資料-27

- ・セメント系固化材の利活用セミナー（1/25・鹿児島市内）の開催（一般社団法人セメント協会）
- ・en[縁]：アート・オブ・ネクサス-第 15 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展および第 15 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館帰国展記念シンポジウム（TOTO ギャラリー・間）
- ・地区防災計画学会第 4 回大会 高知の地区防災計画と地域防災力（地区防災計画学会）
- ・福岡県ブロック塀安全対策推進協議会議事録
- ・年賀状

回覧- 2

資料に基づき報告された。

IV. 懇談事項

日韓国際交流について：支会長と講演者を招待する。懇親会に招待，講演会があることのお知らせ，協定書の調印のことをお知らせする。講演（13：30～）の前に調印なので，後ほど時間調整を行う。

V. 次回会議日程

1. 1 月支部役員会

日時：2018 年 1 月 23 日（火）14:30～

※文化事業企画委員会：13:30～14:30

場所：九州大学箱崎キャンパス

2. 2 月幹事会

日時：2018 年 2 月 16 日（金）14:00～

場所：九州支部事務局会議室

3. 3 月支部役員会

日時：2018 年 3 月 14 日（水）15:00～

3 月 15 日（木）の午前中（10 時開始）で再設定された。

場所：九州支部事務局会議室（幹事以外は Skype での参加）

4. 4 月幹事会

日時：2018 年 4 月 16 日（月）14:00～（予定）

第一候補は 4 月 16 日（午後），23 日（午後），第二候補は 17 日（午前中）で調整する。

2017 年度の会計及び会務監査会：13:00～14:00（監事の日程要確認）

場所：九州支部事務局会議室

5. 2018 年度九州支部通常総会，合同役員会及び新旧支部役員会

日時：2018 年 5 月 19 日（土）11:30～

福岡建設会館

以上の日程が確認された。